



リチウムイオン電池の事故に注意！

充電することにより繰り返し使用できるリチウムイオン電池は、高容量化、小型化、そして安全性の確保によって利便性が向上し、さまざまな商品に使用されるようになってきました。日常生活に身近な商品であるスマートフォンやタブレット端末をはじめ、モバイルルーター、モバイルバッテリーといった機器にもリチウムイオン電池が使用されています。

リチウムイオン電池は多くのエネルギーを蓄えられる一方で、近年、電車内などで、カバンに入っていたモバイルバッテリー等からの発煙、発火といった事故がしばしば報道され、リチウムイオン電池関連の製品からの火災は年々増加していると報告されています。

「リチウムイオン電池による火災」

防止のポイント



- ・ 機器には、指定された充電器や電池を使用しましょう。
- ・ 電池に衝撃を与えないように使用しましょう。
- ・ 高温状態になる自動車内に放置するのはやめましょう。
- ・ 急に電源が切れた場合の使用はやめましょう。
- ・ 電池に異常な高熱、膨張、変形がある場合は、使用をやめましょう。

お問い合わせ先

新発田地域広域消防本部 予防課(電話:22-8096)